

レジリエント南アルプス

梅雨、台風など雨の季節

「水害」から命を守ろう！

地球温暖化による気候変動のため、毎年のように各地で甚大な水害が発生しています。お住まいの地域の浸水想定を南アルプス市発行のハザードマップで確認しましょう。

「水害」とは？

大雨や台風などの多量の降雨によって引き起こされる災害で、洪水、内水氾濫、土砂災害などがあります。

「避難対策」は？

- 「南アルプスinfo」、「南アルプスLINE」、気象庁発表の「キキクル」など地域のピンポイントの情報収集手段を複数確保しておきましょう。
- 水害で浸水が始まると水圧で玄関が開かなくなったり、2階への垂直避難も家具が浮いて倒れて通路を塞ぎ、避難できないこともあります。
車で避難中に浸水すると、エンジンが止まったり、水圧でドアも開かなくなり、車で被災する犠牲者も出てきます。
いずれも、浸水前早めの判断と避難が大切です。
- 避難場所まで距離があるなど、車での避難を考えている方は、雨がひどくなる前から車に必需品を積んでおくと、早く安全に避難ができます。



**浸水する前、明るいうちに安全な場所に避難する事が何より大切！
早めの避難が大切な命を守ります。**

予測できる災害「台風」や「集中豪雨」などに備えましょう！

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| ●窓を守る・・・雨戸やシャッター、ガラス飛散防止フィルムの貼付け | ●停電・断水への備え |
| ●雨どい、側溝、用水路の点検、掃除 | ●簡易トイレや土嚢を準備 |
| ●貴重品、家電などを上層階へ | ●現金の用意、備蓄品の補充 |
| ●不要不急な外出はしない | |
| ●浸水想定地域では広域避難又は分散避難の検討をしておきましょう！ | |

みんなで力を合わせて、大切な人・大切なまちを守りましょう。

協議会への入会者を募集しています。防災士・防災リーダーの有資格者の皆様、入会をご検討ください。

問い合わせ：055-282-1111 市役所防災危機管理課まで

*レジリエンス(Resilience)とは、回復力、しなやかさを意味する言葉です。災害に対する予測力・予防力・対応力を培っていくことを目指して、機関紙のタイトルとしました。

発行者：南アルプス市防災リーダー連絡協議会
TEL:055-282-1111 (防災危機管理課内)

令和6年度定期総会が開催されました

5月23日、南アルプス市防災リーダー連絡協議会の令和6年度定期総会があやめホールで開催され、令和5年度の事業報告、令和6年度の役員改選、事業計画案などが承認されました。

令和6年度新役員

	自主防災会	氏名
会長	下市之瀬	櫻田 力
副会長	今諏訪	塚原 雅樹
	芦原	望月 勝美
理事	鮎沢	加賀美一郎
	下今井	志村 輝彦
	百々	志村日出一
	飯野	松野 昇平
	芦安芦倉	松本 賢司
会計	野牛島	中島 勉
監事	藤田	長澤 剛
相談役	西野	中込 恵子
	平岡	川崎 芳博

防災研修会の開催

総会終了後、各地で多発する地震や豪雨災害から命を守るために必要な、地域の防災力強化のための「地区防災計画」策定や子どもの頃に正しい防災知識を学ぶ場所となる「子供防災スクール」をテーマに、櫻田力新会長が講師を務め、「防災研修会」を開催。会員の皆さんも熱心に受講して頂きました。



シリーズ防災・減災 No.7

避難所に行くことだけが避難ではありません。

『分散避難』について考えておきましょう。

『避難』とは『難』を避ける行動のこと

感染症等の不安があるなか、避難所以外に下記の様な場所への避難も考えられます。

『分散避難』の例

- (1)自宅が安全な場合は在宅避難
- (2)親戚や知り合い、友人の家
- (3)旅館やホテル
- (4)安全な場所での車中泊

ただし、これら避難先が見つからない場合は、迷わず避難所に避難しましょう。密になるのを怖がって、避難行動を起こさないことが一番危険です。

